

ムチゴケ科

ハイスギバゴケ

Lepidozia reptans (L.) Dum.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… —

■ 県内分布

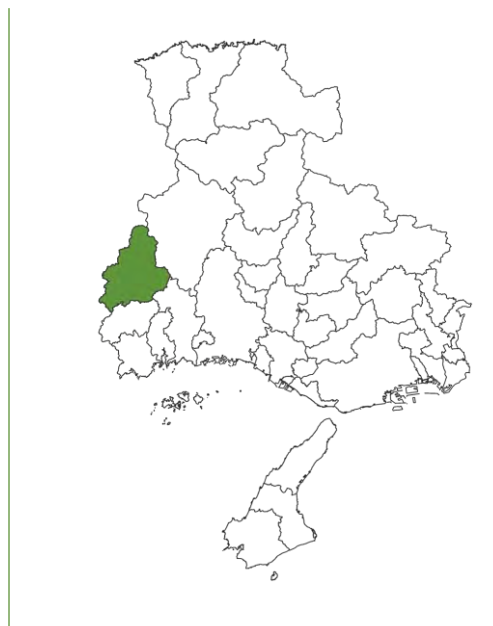
佐用町

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

2008年調査では佐用町で旺盛な生育を確認したが、2018年には生育を確認することができなかった。冷氣吹き出しの弱まりとともに周囲の乾燥化が進行したためと考えられる。2020年版でBランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

茎は長さ基物をはい、長さ2-3cm、幅が葉を含めて約0.5mm。ときに先端が鞭枝状になる。葉は接在して1/3-1/2まで3-4裂し、やや内曲、長さ0.3-0.4mm、幅0.3-0.4mm。葉掌部は約10細胞高あって、各細胞は厚壁。葉裂片の基部は4-8細胞幅。油体は各細胞に10-25個、卵形から米粒形、ほぼ均質。雌雄同株。亜高山帯以上の倒木上や腐植土上に生育するが、兵庫県では風穴周辺に見つかっている。